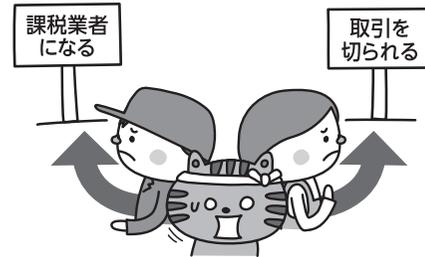


# 消費税10% インボイス

(売上1000万円以下)

# 免税業者でも納税に!?



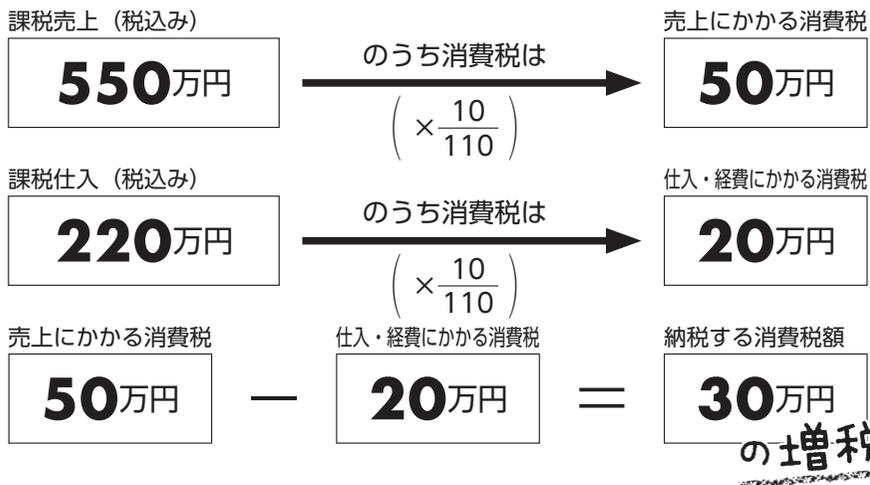
10%とあわせてインボイス制度が導入。  
領収書等に「登録番号」の記入がないと、  
その分は消費税の納税額から控除できな  
くなります(2023年10月~)。

「登録番号」は課税業者にのみ交付。その  
ため、免税業者は商取引から排除されるか買  
い叩かれ、それがイヤなら売上1000万円以  
下でも自ら課税業者になるしかありません。

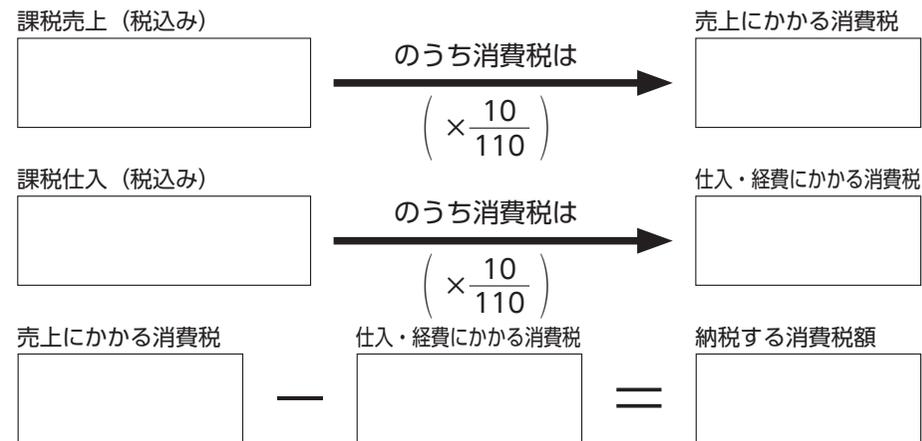
領収書			
(株)〇〇御中		XX年X月X日	
10/1	小麦粉 ※	5,400円	
10/2	キッチンペーパー	2,200円	
⋮	⋮	⋮	
10%対象 80,000円		消費税	8,000円
※8%対象 40,000円		消費税	3,200円
合計	120,000円	消費税	11,200円
△△商店		登録番号	XXXXXXXXXX

免税業者は登録番号を  
もらえない

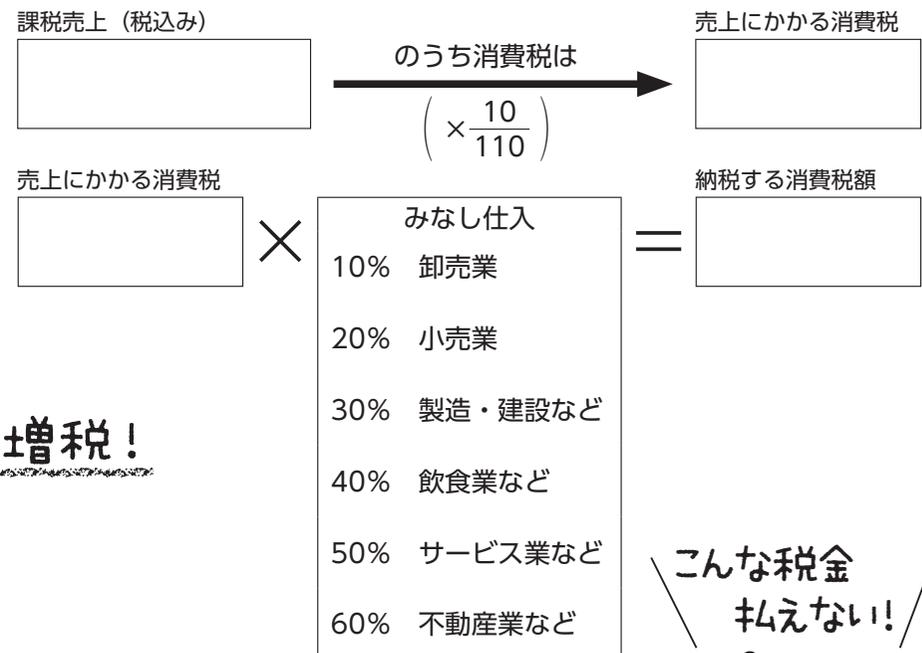
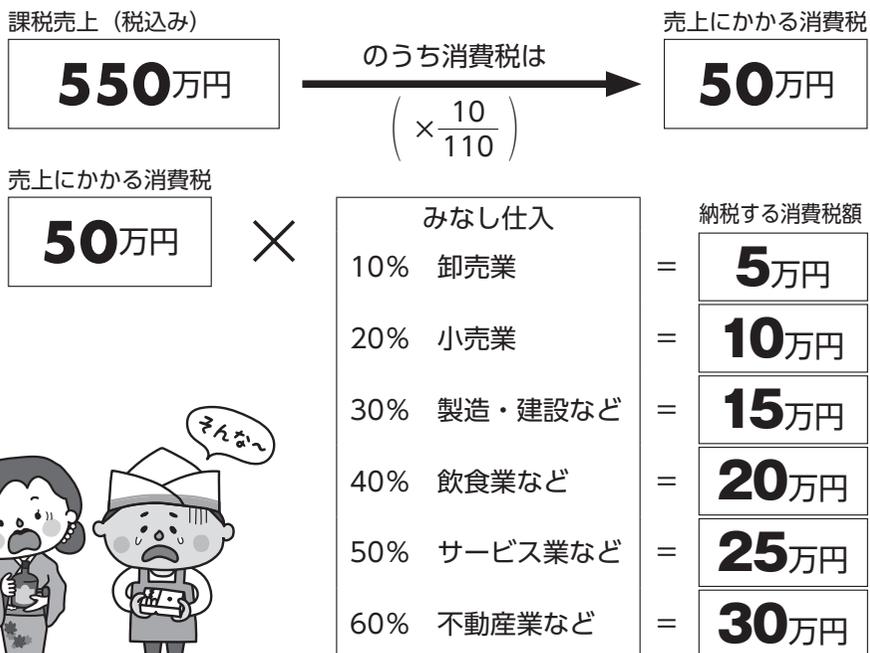
## 〈消費税額の計算例〉※取引をすべて10%と仮定。 あくまで概算です。



## 自分の増税額を計算してみよう。



## 〈簡易な計算方法〉※事前に届出が必要です



### 「客商売だから自分には関係ない」は大間違い!

客商売でもお客さんが事業者の場合は大いに関係あります。例えば...

- お弁当屋さんで会社から注文を受けている場合
- スナックやバーなどで接待に使われている場合

⇒小売・サービス業も同じ。免税業者のままだとお客さんが減る可能性が!



# 民商

の請願署名で消費税10%を止めましょう!

